

〔4月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

幼・小学1年参考手本

小二
かとうのあ

くも

片岡豪峰先生

さとう たろう

つ

佐藤菜扇先生

小二
たなかみどり

りこと

下谷洋子先生

小一
みうらりか

いいろ

川村美泉先生

〔4月8日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学4年参考手本

ママス
田中小春
小四

板垣洞仙先生

小学3年参考手本

心
山田太一
小三

半田藤扇先生

台形
佐藤愛子
小四

千葉蒼玄先生

十日
三浦洋子
小三

三浦鄭街先生

〔4月8日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学6年参考手本



辻元大雲先生

小学5年参考手本



名越蒼竹先生



尾形澄神先生



小林琴水先生

〔4月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

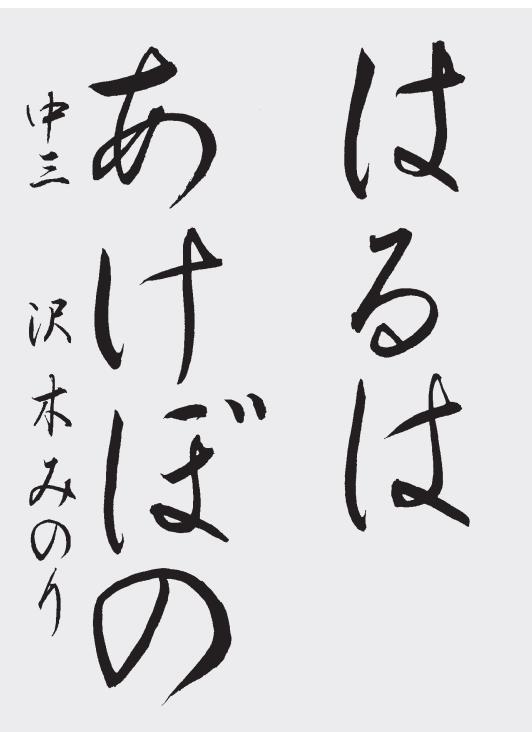
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



種 谷 萬 城 先 生



広瀬舟雲先生



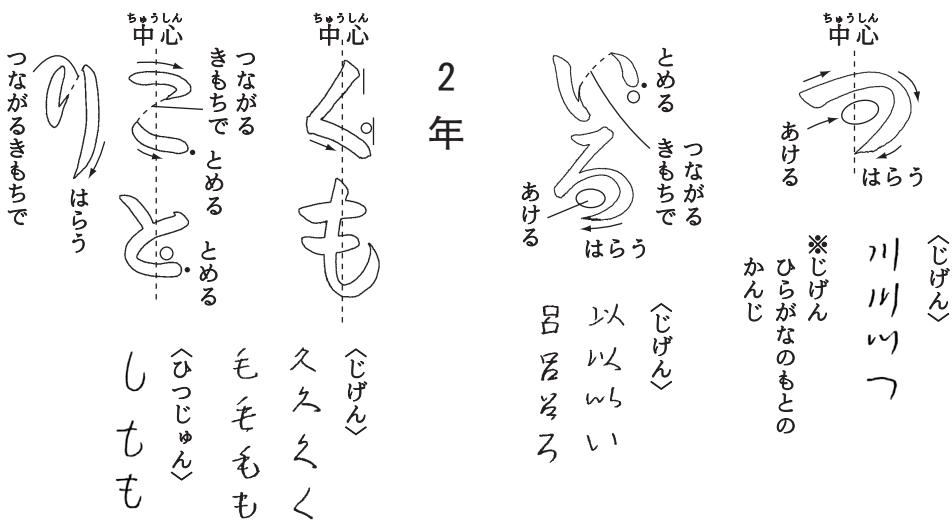
石井明子先生



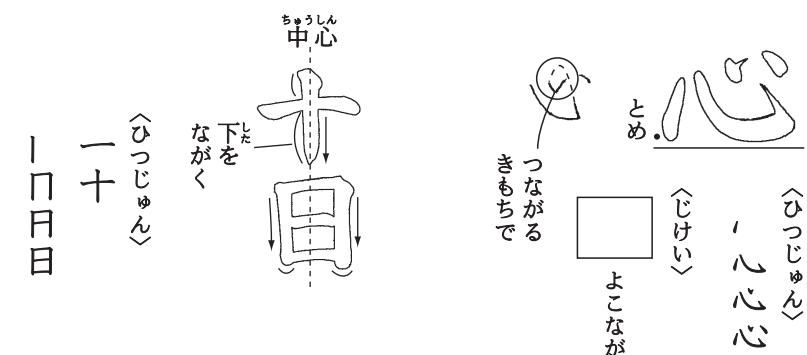
小竹石雲先生

毛筆参考手本解説(1)

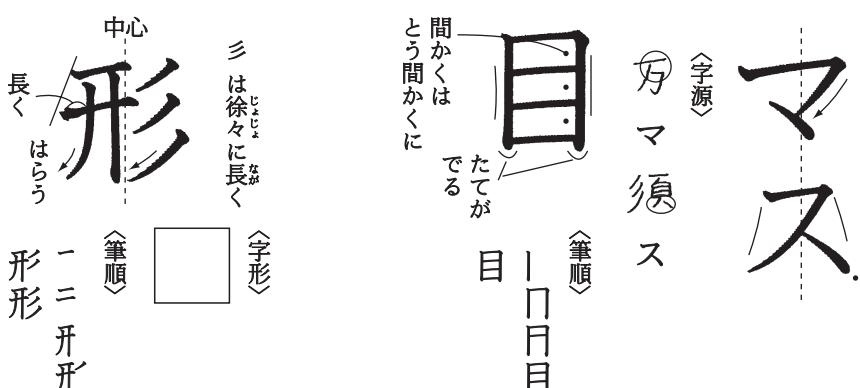
1年



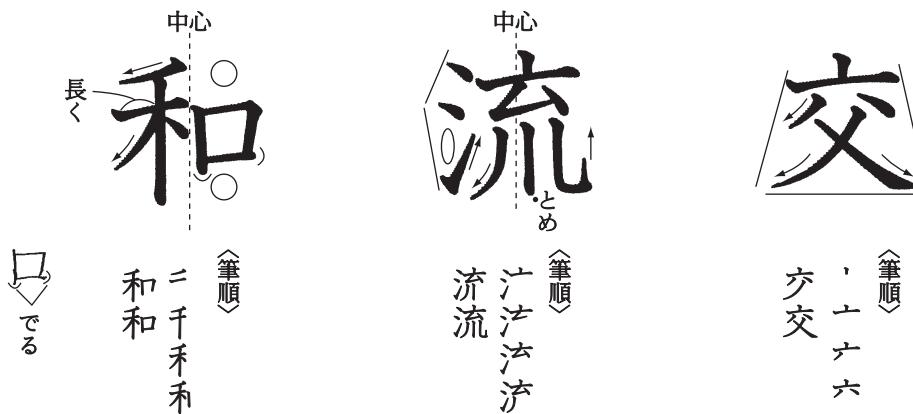
3年



4年



5年

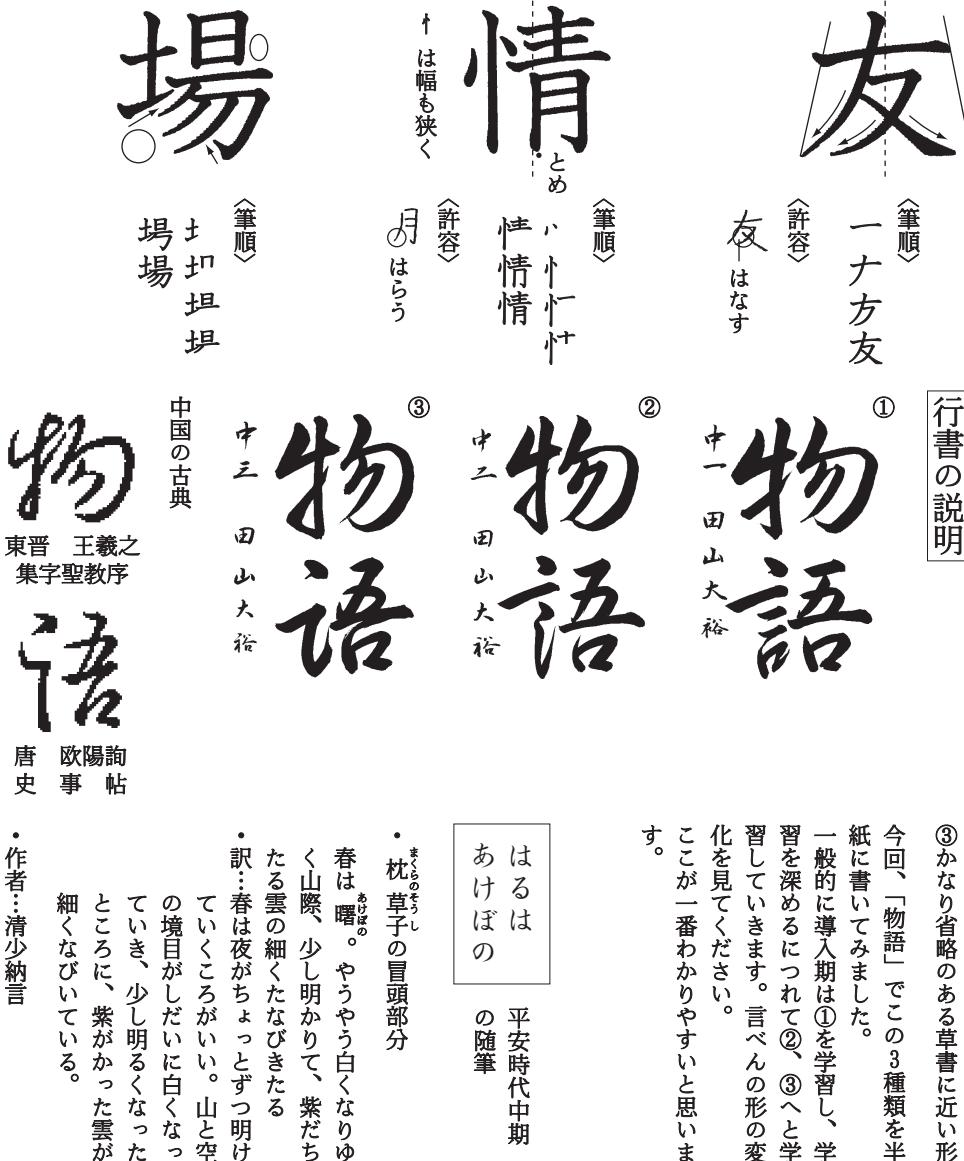


毛筆参考手本解説(2)

6年

中学

行書の説明



行書の形は次の3つに分類できます。

- ①丸味や連続線が少しある形
 - ②丸味・連続・省略のある行書らしい形
 - ③かなり省略のある草書に近い形
- 今回、「物語」でこの3種類を半紙に書いてみました。
- 一般的に導入期は①を学習し、学習を深めるにつれて②、③へと学習していきます。言べんの形の変化を見てください。ここが一番わかりやすいと思いま

ひらがなの字源 (330)

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

源字	字形
は	は
波	波
は	は
る	る
留	留
る	る
は	は
け	け
計	計
け	け
あ	あ
安	安
あ	あ
ぼ	ぼ
保	保
ほ	ほ
の	の
乃	乃
乃	乃
の	の

* 源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

〔4月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小 学 2 年

幼・小 学 1 年

支部名	竹	
段・級	や	春
学年	ぶ	風
二	が	に
名前	ゆ	ふ
玉川ゆう	れ	か
	る	れ
	.	て

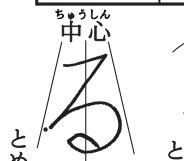
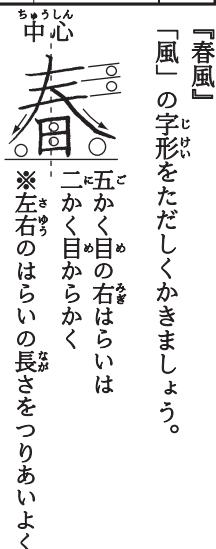
支部名	あ	
だん・きゅう	さ	か
がくねん	ひ	る
一	だ	い
なまえ	と	
どうどづりゆ	う	

竹

とめ
はね
せっしかたにちゅうい

風

そる
とめ「はね」「はらい」にちゅうい



『あさひ』
「とめ」「はね」「はらい」にちゅうい
かぎましょう。

〔4月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

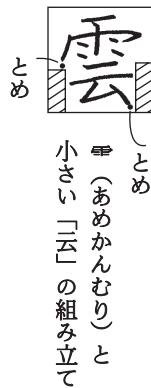
★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小 学 4 年

小 学 3 年

支部名	湖	太	び
段・級	に	陽	を
学年	面	が	しま
四	し	高	し
名前	た	く	ま
保木世楽	林	の	し
	の	ぼ	た
	上	り	。
	の	、	。
	雲		

支部名	三	白	三
段・級	角	石	角
学年	公	七	公園
三	園	海	で
名前	白	。	な
	石	。	わ
	七		と
	海		



漢字の外形を見て、正しく整えて書きましょう。
『湖』

三つの部分の組み立て方に注意

「こぎとへん」の筆順
フ フ フ



画と画の間に注意



左の「はらい」の長さ
「ム」のいち
たて画が下に出ない
《筆順》



△ 角角角
たて画が下に出ない
《筆順》

『三 角 公 園』
漢字の形を正しく整えて書きましょう。

〔4月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学6年

小学5年

支部名	記	年	小	心	く
段・級	錄	。	学	、	、
学年	を	思	生	を	少
六	作	い	と	向	し
名前	り	出	し	け	広
伊東大和	た	に	て	て	い
	い	残	最	み	世
	。	る	後	よ	界
		学	の	う	に
		習			開

支部名	心	く	身	の
段・級	を	、	の	回
学年	向	少	の	リ
五	け	し	の	だ
名前	て	広	の	け
岩田花歌	み	い	で	け
	よ	世	は	け
	う	界	な	は
		に		
		開		

小 大
錄

思

中心
最

『學習記錄』

文字の外形を見て形を整えましょう。



心の位置に注意



「日」をへん平に

（筆順）

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

門

「門」(もんがまえ)の筆順
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

世

（筆順）
接し方に注意

廿

『関心』

終わりの画「ノ」の長さで
つりあいをとる

字形を整えてていねいに書きましょう。

〔4月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

中 学 生 (行 書)

支部名	
段・級	
学 年	中二
名 前	横井 宗次郎

一つひとつ星の輝きが違う
ように、私たちの胸から羽ばた
こうとする夢は異なる。

サ→ソ
変化

#(くさかんむり)の変化

点画の形の
變化

(行書) 夢
(楷書) 夢

やさしい行書

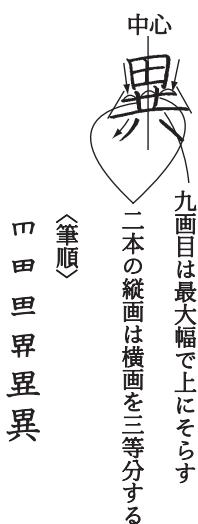
中 学 生 (楷 書)

支部名	
段・級	
学 年	中二
名 前	横井 宗次郎

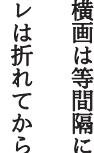
ようやく、私たちの胸から羽ばた
こうとする夢は異なる。



『夢』
行がゆがないように気をつけて書きましょう。



九画目は最大幅で上にそらす
一本の縦画は横画を三等分する



レは折れてから右上に払う
横画は等間隔に

これからのお品締切日と課題

5月号～10月号までの作品締切日と毛筆課題

小 5

を	手
温	紙
か	心
は	の
く	の
し	こ
ま	こ
す	も
。ま	つ
す	た
。気	お
持	礼
ち	の

幼・小 1

が	
い	り
ま	す
す	の
。	お
	や
	こ

小 6

と	木
を	の
万	初
緑	夏
に	、
と	お
言	辺
う	り
。れ	一
れ	面
た	が
た	こ
が	草

中学生

よく使われました。	「くさまくら」は旅、「ぬばた
まの」は夜の枕詞です。和歌で	

5月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

※一部課題を変更いたしました。

中学生 (全学年共通)	小 6	小 5	小 4	小 3	小 2	幼・ 小 1	締切日
活動クラブ	感 激	効 果	必 要	共 同	大 小	ほ ん	て
づくものい づこにい	純 真 な 心	ポイント	成 長	ふれあい	友 人	さつき	こ と
探る 明日を	地 層	熱 気	天 体	左 右	花	つばさ	け
のこぎぞ のこれる	北 斗 七 星	海 開 き	雨 宿 里	土 地	山 里	えのぐ	て つ
歩 砂 浜 を	適 切	健 康	参 加	パンダ	人 口	はいく	の
の 岩にしみ入る 声の聲	宇 宙 遊 泳	文 化 財	林 間	七 色	千 本	さんご	あ め
波 打ち際	湖 畔	道 路	思 い や り	節 水	青 い	こ か げ	ろ
水の音 蛙とびこむ	古 池 や 異 口 同 音	船 乘 乗	海 底	美 し い	上 下	ハ ム	に じ
三 平 安 の	遣 唐 使	美 術	馬 車	平 行	月 見	む す び	ま
ふく あきかぜぞ	無 我 夢 中	心 構 え	読 む	虫 の こ え	光 る	おんぶ	ふ え
秋 の 夜 長	競 技	庭 園	青 空	考 考 え る	水 玉	こ の は	ら
さかげの さやけのさ	一 步 千 金	書 留	里 の 秋	風 力	火 山	もみじ	き く

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武藏野大学教育学部教育学科長・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道芸術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「明解・書写教育」などがあります。

第25回 小学校での学習漢字・筆順「九・女」

筆順

は、字形のバランスを整え、文字を早く

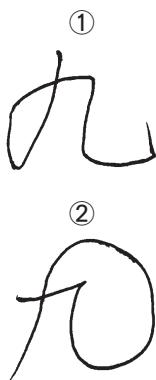
次に漢字「女」は三画なので、三通りの筆順

書き易くするために生まれたものです。このこ

とについて検証するために、まず、漢字「九」

で実験してみました。

を用いて実験してみます。この漢字は二画なの



で、二通りの筆順で「一筆書き」してみました。

楷書で書くと一画一画を独立させて書くため、

書き終えると、どのような筆順で書いたのか判

別しにくいのですが、右のように続けて書いて

みると、とてもよくわかります。①は次の画の

始筆への動きが近道であり、②はいかにも遠回

りをしていることが一目で判ります。つまり②

は余分な動きをしていることが判りましたでしょ

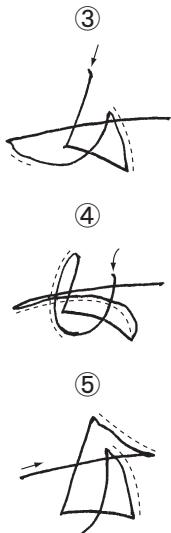
うか。そこで早く書くために合理的な筆の動か

し方をしている①が正しい筆順となりました。

「女」という漢字の筆順は、「くノ一（くのいち）」

と覚えます。はるか昔、女性の忍者が「くのい

ち」と呼ばれたのはこれが由来です。（つづく）



今月のホープ



中三 涌井琴里（紅葉書支部）

構え大きく、力強い運筆で立派です。点画もていねいな気持のこもる作品です。名前もしっかり書けています。



小四 樋口恵玲那（千葉支部）

力強く伸び伸びした線質で、点画のバランスもよく安定した運筆で書けています。名前も丁寧で立派です。



小六 行木慧志（山武支部）

一点一画が丁寧で線に勢いがある。漢字と平がなが調和よく収まり、安定した立派な作品に仕上っています。



小三 高橋芽依（せんぶ支部）

いってんいっかく ついでに かんじ
一点一画が丁寧で、漢字とかなのバランス
よ よ よ よ よ よ よ よ よ よ よ よ よ よ
良くて、力強いタッチで見事です。名前までしっかり書けています。

<お知らせ>

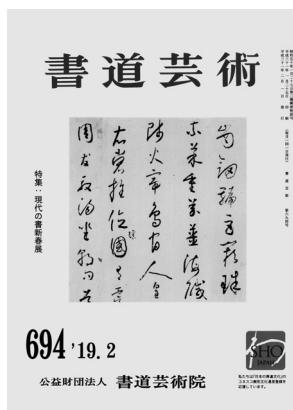
新中学1年生の新段・級は、下記の表のとおり決定いたしました。

6年生の時の 段・級	新中学1年生の 新段・級	6年生の時の 段・級	新中学1年生の 新段・級	6年生の時の 段・級	新中学1年生の 新段・級
3 級	4 級	初 段 上	優 級 上	特 待 生	二 段
4 級	5 級	初 段	優 級 上	準特待生	初 段 上
5 級	6 級	準 初 段	優 級	五 段 上	初 段
6 級	7 級	秀 級 上	優 級	五 段	初 段
7 級	8 級	秀 級	特 級	四 段 上	準 初 段
8 級	9 級	優 級 上	特 級	四 段	準 初 段
9 級	10 級	優 級	1 級	三 段 上	秀 級 上
10 級	10 級	特 級	1 級	三 段	秀 級 上
		1 級	2 級	二 段 上	秀 級
		2 級	3 級	二 段	秀 級

書道藝術（高校生以上の方対象）雑誌のご案内

書道藝術学生版の雑誌は中学校3年生までの競書雑誌になりますが、高校1年生からは、書道藝術（高校生以上の方対象）の競書雑誌があります。高校生になってからも、書道を続けたい中学生3年生の方はぜひご参考ください。

見本誌もお送りすることができますので、興味を持った方は書道藝術院までお問い合わせください。



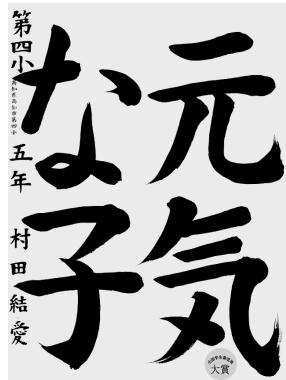
公益財団法人 書道藝術院

〒101-0031
東京都千代田区東神田1-16-7
東神田プラザビル3階
TEL: 03-3862-1954
FAX: 03-3862-1957

第70回記念 全国学生書道作品賞 〈半紙の部 大賞作〉



(中) 石川 結理



(小) 村田 結愛



(高) 梶原 有未



(高) 小泉 伶衣



(中) 曾我みなみ

ごあいさつ

ごあいさつ
公益財団法人書道芸術院 理事長 辻元大雲

昭和23年1月に創立された書道芸術院は、翌昭和23年1月に東京都美術館で第1回展を開催し、昭和26年8月に第1回全国学生小品競書大会を開催(以後年に2回開催もあり)、書写書道教育の推進と将来の書道文化の担い手を育成する目的として本年で70回の歴史を刻んで参りました。

年に開催の半紙による「全国競書大会」と冬の本展に併催された大切条幅による「全国学生書道展」と年2回開催を継続し、64回展より半紙部門、半切1/2部門を併合して2月の書道芸術院展に統一してから、早や7年を経過しました。

本年は70回記念展として「70回展記念賞」を設け、入賞目録へ上位A賞・全入賞作品を掲載、さらに2月10日表彰式当日午前に大賞受賞者による席上揮毫会など、種々企画しました。

本年は70回記念展として「70回展記念賞」を設け、文部省学習指導要領に基づく基礎基本に拠つた書写表現、さらに芸術書道表現へと進む高校生・大学生部門と多彩な作品を多数ご応募いたきました。児童生徒の皆様の益々のご活躍をお祈りし、ご指導いたいた指導者、ご家族の方々のご協力に深く感謝申し上げます。第72回書道芸術院展作品、学生展併催の「指導者作品展示」も併せてご高覧下さるようお願い申し上げます。

▽半紙の部 準大賞作品▽

元気丸

(小)玉井日菜子

の出発

(小)岡本 実樹

情勢

(中)菅原 京香

清新の氣

(中)仁科 春葉

運動

(中)米原 夢奈

展望

(中)板谷 実歩

到時來期

(中)中山 海

臣以達寧元未到官
行秋饗飲酒畔宮畢
復禮孔子宅拜謁神
仰瞻木桷桷麗臨

(高)田島 麗

嘉慶年月來

(高)市川 咲良

夫靈蹟
弗威則

(高)齋藤 未来

＼半紙の部 第70回記念賞／



(大)二村由名



(中)池田遙南



(小)深田真央



(中)池田結久美



(小)千葉優逢



(中)西原詩乃



(小)内川千歩



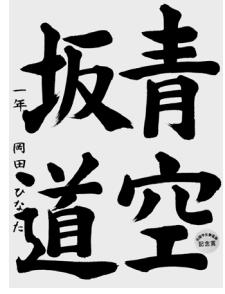
(高)館石結奈



(中)平田香梨奈



(高)佐竹ひかる



(中)岡田ひなた

△半切 $\frac{1}{2}$ の部 大賞作品



(小) 川 上 心大朗



(中) 石 原 きらら



(高) 和 田 木ノ葉

△半切½の部 準大賞作品△

青空

小六

江藤佳奈恵

(小) 江藤佳奈恵

決意

中二

池田遙南

(中) 池田遙南

念願

中三

川名葵

(中) 川名葵

(高) 小野寺奈桜



念願

中三

酒井愛望

(中) 酒井愛望

△半切½の部 第70回記念賞△

前進

中三

日野愛里紗

(中) 日野愛里紗

永遠

小六

平野莉音

(小) 平野莉音

空山不見人但聞
人語響返黒深林
復照青苔上

(高) 工藤彩華



前進

中三

白石翠香

(中) 白石翠香



(高) 石橋朋佳

第70回記念 全国学生書道展 「指導者作品展」役員作品



「成（甲骨文）」

顧問・名誉会員 小伏竹村



「幸」 顧問・名誉会員 香川倫子



「梢の花」

実行委員長 下谷洋子



「健安」

運営委員長 辻元大雲



「變（変）変化する」

実行副委員長 後藤大峰



「鹿」 実行副委員長 小竹石雲

書道芸術学生版

春季昇級試験規定

・・硬筆

一、しめきり日 5月8日(水)

一、発表 5月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 とも (かいしょ)

二年生 まり (かいしょ)

三年生 はれ (かいしょ)

四年生 大石 (かいしょ)

五年生 努力 (かいしょ)

六年生 歴史 (かいしょ)

中学校一年生 快走 (楷書か行書)

二年生 登校 (楷書か行書)

三年生 創造 (楷書か行書)

一、受験料 各部一点 500円

毛筆
硬筆
共 一人一点

一、書体

○小学生は楷書 (かいしょ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本

人が毛筆で書く。(幼・小一の方は、

学年を書かなくてもよい)

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

(毛筆・硬筆共)



○応募書類は4月下旬に6月号といつ

しょに、受験番号を記入した応募書

類と「昇級試験用」バーコード出品

券を送付します。

○左図のように記入して出品する。

作品中央下に赤字で団体番号を記入

する。

と
も

一年 しょどう たろう
〇〇〇〇

例 1001
↑
団体番号



※5月号の購読部数を越える受験はできません。

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

小学 3 年

小三 山口さき

はれ

小学 2 年

小二 おがわようこ

まり

小学 1 年

小一 にしむらあおい

とも

廣瀬舟雲先生

川島舟錦先生

名越蒼竹先生

小学 6 年

小六 加藤大空

歴史

小学 5 年

小五 山田さき

努力

小学 4 年

小四 三浦春美

大石

名越蒼竹先生

廣瀬舟雲先生

川島舟錦先生

中 学 3 年

中 学 2 年

中 学 1 年

楷 書

中三
若林健一

創造

中二
白井明子

登校

中一
林進

快走

小竹石雲先生

辻元大雲先生

種谷萬城先生

行 書

中三
若林健一

創造

中二
白井明子

登校

中一
林進

快走

小竹石雲先生

辻元大雲先生

種谷萬城先生

硬筆の部

支部名	大川やくら
段・級	
学年	二
名前	大川やくら

支部名	せきこおうすけ
だん・きゅう	
がくねん	一
なまえ	せきこおうすけ

小学 4 年

支部名	日本有心坂上
段・級	
学年	四
名前	次田知幸

小学 3 年

支部名	日本有心坂上
段・級	
学年	三
名前	日本有心坂上

- 一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。
- 一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。
- 一、課題(各学年用)文字は、参考手本通りに書く。
- 「空欄」「。」「、」も正しく書く。

- 一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が書く。
- 一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。
- 例「はまさきかなた」
- 支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。
- 一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

※5月号の購読部数を超える受験はできません。

支部名	
段・級	
学年	
中一	
名前	葉山香帆

明朝体は、新聞や本で普通見かける字体で、読まれることを目的として作られました。

支部名	
段・級	
学年	六
名前	中岡博

あさき色をしている。あの坂の上の空の色は、確かに海へと続く。

支部名	
段・級	
学年	五
名前	山本結心

あかつきの空に光つて、散るのを見ました。

春季昇級試験で硬筆の部を受験される方は、硬筆用紙(月例と同じ用紙)を使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品してください。
用紙は、一冊30枚づづり。送料を含んだ金額は下記通りです。

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用 ② 4・5・6年生用
- ③ 2・3年生用 ④ 中学生用

料金表 (送料含む)

硬筆用紙9冊以下 (1冊100円+送料)

冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405	5	800	8	1,100
3	515	6	900	9	1,250

10冊以上のご注文は、送料無料。

春季昇級試験

硬筆の部

を受験される方へ

支部名	
段・級	
学年	中一
名前	葉山香帆

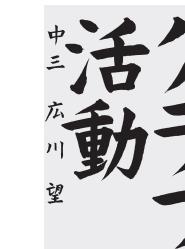
5月号毛筆参考手本（予告）5月8日締め切り分

1年

3年

5年

中学



2年

4年

6年

○第70回記念全国学生書道展が終了いたしました。展覧会に際しまして、指導の先生方たくさんの参観者の皆様に感謝いたします。

今月号に半紙の部、半切札の部の上位入賞作品と指導者展役員作品を掲載しましたのでご覧ください。第71回展も多くの皆さんのお品をお待ちしています。

○4月号から新しい学年の課題になりますので、間違えないように注意してください。

新中学生になる方は、現在（6年生）の段級をもとにし、移行基準にしたがった新しい段級で始めていただきます。また、中学生を卒業される方で書道を続けたい人は高校生以上対象の競書雑誌「書道芸術」があります。

○春季昇級試験の出品規定と毛筆硬筆の参考手本を掲載しました。是非参考にしてください。作品との締め切りは5月8日（水）です。力作をお寄せください。

（豪峰）

編集手録